



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 モリタホールディングス
 コード番号 6455 URL <http://www.morita119.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理サービス本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中島 正博
 (氏名) 金岡 真一
 配当支払開始予定日

TEL 06-6208-1915
 平成25年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	23,972	0.2	1,028	△9.4	1,084	△6.2	519	△7.2
25年3月期第2四半期	23,923	17.5	1,134	107.4	1,155	85.9	559	113.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,152百万円 (100.1%) 25年3月期第2四半期 575百万円 (544.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	11.64	—
25年3月期第2四半期	12.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	77,632	39,983	49.9
25年3月期	78,133	39,197	48.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 38,715百万円 25年3月期 37,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年3月期	—	9.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	1.3	6,300	0.5	6,500	1.1	3,500	22.0	78.52

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	46,918,542 株	25年3月期	46,918,542 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,344,115 株	25年3月期	2,336,217 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	44,577,886 株	25年3月期2Q	44,602,208 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策、金融政策を背景に、一部に景気回復の兆しが見られたものの、円安進行による原材料価格の上昇や海外経済の下振れ懸念もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、積極的な営業展開に加え、原価低減の推進を図るとともに、新製品の開発に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は23,972百万円（前年同四半期比48百万円増、0.2%増）、営業利益は1,028百万円（前年同四半期比106百万円減、9.4%減）、経常利益は1,084百万円（前年同四半期比71百万円減、6.2%減）、四半期純利益は519百万円（前年同四半期比40百万円減、7.2%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①消防車輜

消防車輜事業は、好調な受注が業績を牽引し、売上高は8,646百万円（前年同四半期比7.8%増）となりました。

②防災

防災事業は、スプリンクラー設備工事の選別受注に加え、消火器及びスプリネックスの販売が第4四半期に偏重する見通しであるため、売上高は7,317百万円（前年同四半期比9.9%減）となりました。

③産業機械

産業機械事業は、製品の納入が予定通り進捗したこともあり、売上高は2,232百万円（前年同四半期比0.9%増）となりました。

④環境車輜

環境車輜事業は、受注が好調に推移しており、売上高は4,600百万円（前年同四半期比5.7%増）となりました。

⑤自転車

自転車事業は、スポーツ車の販売が伸長したものの、軽快車の販売が低調であったこともあり、売上高は1,175百万円（前年同四半期比3.5%減）となりました。

当社グループの売上高及び利益は、消防車輜事業の官公庁向け売上高の占める割合が高いこと等から、第4四半期に偏る傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

（財政状態の分析）

当第2四半期連結会計期間の総資産は77,632百万円（前連結会計年度末比500百万円の減少）となりました。

流動資産は、36,349百万円となり4,055百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少7,055百万円の方で、たな卸資産の増加5,301百万円によるものです。

固定資産は、41,283百万円となり3,554百万円増加しました。うち有形固定資産は、29,997百万円となり1,458百万円増加し、無形固定資産は、1,407百万円となり200百万円増加し、投資その他の資産は、9,879百万円となり1,895百万円増加しました。

流動負債は、25,467百万円となり1,440百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少5,583百万円の方で、短期借入金の増加3,664百万円によるものです。

固定負債は、12,181百万円となり154百万円増加しました。

純資産は、39,983百万円となり786百万円増加しました。これは主に、四半期純利益の計上519百万円、為替換算調整勘定の増加329百万円の方で、剰余金の配当356百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の48.6%から49.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3,174百万円減少の5,574百万円となりました。なお、当四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,394百万円の支出(前年同四半期は777百万円の支出)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益925百万円の計上、売上債権の減少額7,357百万円の方で、たな卸資産の増加額5,226百万円、仕入債務の減少額3,230百万円、法人税等の支払額2,118百万円等によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、3,878百万円の支出(前年同四半期は1,039百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,357百万円、投資有価証券の取得による支出1,429百万円等によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,029百万円の収入(前年同四半期は325百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入金の純増加額3,504百万円の方で、配当金の支払額356百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表しました業績予想から変更していませんが、今後の業績動向等を踏まえ修正が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,784	5,646
受取手形及び売掛金	21,041	13,986
電子記録債権	—	2
商品及び製品	1,891	1,949
仕掛品	3,679	8,073
原材料及び貯蔵品	2,529	3,379
その他	2,541	3,358
貸倒引当金	△63	△46
流動資産合計	40,404	36,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,916	7,011
機械装置及び運搬具(純額)	1,407	1,664
土地	19,268	20,356
建設仮勘定	648	640
その他(純額)	297	324
有形固定資産合計	28,538	29,997
無形固定資産	1,206	1,407
投資その他の資産		
その他	8,025	9,919
貸倒引当金	△41	△40
投資その他の資産合計	7,984	9,879
固定資産合計	37,728	41,283
資産合計	78,133	77,632

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,582	7,999
電子記録債務	2,232	4,883
短期借入金	949	4,613
1年内返済予定の長期借入金	3,146	3,286
未払法人税等	1,886	542
賞与引当金	989	952
役員賞与引当金	143	60
製品保証引当金	273	284
その他	3,704	2,845
流動負債合計	26,908	25,467
固定負債		
長期借入金	5,278	5,175
退職給付引当金	1,837	1,902
役員退職慰労引当金	162	141
その他	4,748	4,961
固定負債合計	12,027	12,181
負債合計	38,935	37,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	3,742	3,743
利益剰余金	31,557	31,719
自己株式	△1,056	△1,063
株主資本合計	38,989	39,145
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	961	1,210
繰延ヘッジ損益	9	2
土地再評価差額金	△1,774	△1,774
為替換算調整勘定	△198	130
その他の包括利益累計額合計	△1,001	△430
少数株主持分	1,209	1,268
純資産合計	39,197	39,983
負債純資産合計	78,133	77,632

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	23,923	23,972
売上原価	17,519	17,441
売上総利益	6,404	6,531
販売費及び一般管理費	5,269	5,503
営業利益	1,134	1,028
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	39	40
受取賃貸料	45	45
持分法による投資利益	25	18
貸倒引当金戻入額	25	16
その他	57	99
営業外収益合計	200	228
営業外費用		
支払利息	126	119
賃貸費用	18	18
その他	34	34
営業外費用合計	179	172
経常利益	1,155	1,084
特別利益		
固定資産売却益	0	11
特別利益合計	0	11
特別損失		
固定資産除売却損	21	15
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	150	142
会員権評価損	—	12
特別損失合計	172	170
税金等調整前四半期純利益	984	925
法人税等	470	485
少数株主損益調整前四半期純利益	513	439
少数株主損失(△)	△45	△79
四半期純利益	559	519

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	513	439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	249
繰延ヘッジ損益	△8	△9
為替換算調整勘定	25	283
持分法適用会社に対する持分相当額	20	187
その他の包括利益合計	62	712
四半期包括利益	575	1,152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	615	1,090
少数株主に係る四半期包括利益	△39	61

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	984	925
減価償却費	549	585
のれん償却額	50	5
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△25	△18
受取利息及び受取配当金	△47	△47
支払利息	126	119
持分法による投資損益(△は益)	△25	△18
有形固定資産除売却損益(△は益)	20	4
投資有価証券評価損益(△は益)	150	142
会員権評価損	—	12
売上債権の増減額(△は増加)	8,424	7,357
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,904	△5,226
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,442	△3,230
その他	△696	△817
小計	1,165	△207
利息及び配当金の受取額	51	51
利息の支払額	△122	△120
法人税等の支払額	△1,872	△2,118
営業活動によるキャッシュ・フロー	△777	△2,394
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,249	△2,357
有形固定資産の売却による収入	234	24
無形固定資産の取得による支出	△50	△16
投資有価証券の取得による支出	△1	△1,429
関係会社株式の売却による収入	52	—
貸付けによる支出	△0	△8
その他	△23	△90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,039	△3,878
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100	3,504
長期借入れによる収入	180	—
長期借入金の返済による支出	△102	△102
自己株式の取得による支出	△4	△6
配当金の支払額	△489	△356
少数株主への配当金の支払額	△4	△3
その他	△5	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△325	3,029
現金及び現金同等物に係る換算差額	20	69
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,122	△3,174
現金及び現金同等物の期首残高	8,667	8,748
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,545	5,574

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	自転車	
売上高						
外部顧客への売上高	8,022	8,119	2,213	4,351	1,217	23,923
セグメント間の内部売上高又は振替高	67	154	3	62	0	288
計	8,089	8,273	2,217	4,413	1,218	24,212
セグメント利益	49	686	105	261	8	1,111

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,111
セグメント間取引消去	2
棚卸資産の調整額	20
四半期連結損益計算書の営業利益	1,134

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	自転車	
売上高						
外部顧客への売上高	8,646	7,317	2,232	4,600	1,175	23,972
セグメント間の内部売上高又は振替高	44	177	6	55	0	284
計	8,690	7,495	2,239	4,655	1,175	24,256
セグメント利益又は損失(△)	274	401	30	394	△73	1,027

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,027
セグメント間取引消去	2
棚卸資産の調整額	△1
四半期連結損益計算書の営業利益	1,028

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車両	8,621	+9.4
防災	3,410	△14.7
産業機械	2,512	△4.8
環境車両	4,644	+6.8
自転車	117	+27.8
合計	19,306	+1.9

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は、販売価格によっております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車両	27,955	+6.2	23,876	△0.7
防災	2,381	+11.5	1,004	+35.9
産業機械	3,450	+68.7	4,119	+12.9
環境車両	5,372	+15.5	2,256	+17.0
合計	39,159	+11.4	31,257	+2.9

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 防災事業の防災機器部門及び自転車事業は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

3 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車両	8,646	+7.8
防災	7,317	△9.9
産業機械	2,232	+0.9
環境車両	4,600	+5.7
自転車	1,175	△3.5
合計	23,972	+0.2

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。